

**台東区基本構想区民ワークショップ  
開催結果 報告書**

# 目 次

1. 目的 .....	1
2. 開催日時 .....	1
3. 場所 .....	1
4. 参加人数 .....	1
5. 討議の手法 .....	1
6. 討議内容・スケジュール .....	2
7. 区民ワークショップの進行 .....	3
8. 主な意見 .....	5
9. アンケート集計結果概要 .....	11
巻末資料 .....	13
1. 各グループにおける意見取りまとめシート一覧 .....	15
2. アンケート集計結果 .....	39
3. アンケート調査票 .....	44

## 1. 目的

無作為抽出により参加を呼びかけた区民で構成する会議において、台東区の将来像や政策分野別の課題と今後の方向性に関する幅広い意見・アイデアを議論し、新たな基本構想等の策定に活用することを目的に、台東区基本構想区民ワークショップを実施した。

## 2. 開催日時

第1回：2017年9月3日（日）10:00～16:00

第2回：2017年9月9日（土）10:00～16:00

## 3. 場所

台東区役所 10階会議室

## 4. 参加人数

1日目 44名、2日目 42名 ※無作為抽出した18歳以上の区民2,000名のうち参加希望者から抽選で54名を選出、うち当日出席者

## 5. 討議の手法

区民から「無作為抽出」で参加者を募ることにより、区民の方々が世代や職業を越えて話し合い、討議テーマに対する区民の意見・アイデアを抽出する討議手法となっている。

特徴・効果は下記の通りである。

### ①多様な主体の参画

- ・参加者は無作為抽出で選ばれた区民であり、必ずしも限られた特定の集団に属する人や専門家ではなく、一般の区民であることから、サイレントマジョリティと呼ばれる声なき声を明らかにすることができる。
- ・セッションごとに議論するグループを変更し、多様な参加者と討議をする機会を設けることで、多様な価値観や意見に触れ、新たな意見・アイデアなどが生まれる。

### ②主体的に成果を求める討議姿勢

- ・有償であることから責任をもって取り組まなければならないという意識が芽生え、さらに決められた時間内に必ずグループでの合意形成を図らなければ成果が残らないという緊張感の中で討議が行われるため、主体的に成果を残そうとする姿勢での討議がなされる。
- ・1グループ3～5名程度の小グループの中では、各人が役割（進行役・時計係・書記等）を担うことで、自らが主体となって討議が行われる。

### ③意見の公平性

- ・討議後、他のグループの参加者による投票で支持率を明確にするため、自分達の意見が地域全体にとって適切か、より多くの人に支持されうる提案であるかが意識され、個人的な利害や好悪の感情からでなく、公平な観点にたった討議結果が期待できる。

## 6. 討議内容・スケジュール

《第1回：9月3日（日）》

時刻	テーマ
10:00～10:05	開会・区長挨拶
10:05～10:30	全体ガイダンス
10:30～12:00	【討議1】 「台東区の将来像（20年後）」 <span style="float: right;">全グループ</span>
12:00～13:00	休憩・昼食
13:00～15:00	【討議2】 「分野別の課題と解決の方向性」 ○産業「区内産業を活性化させるためには」 <span style="float: right;">Aグループ</span> ○観光「観光客が満足し、また訪れたいと思えるまちにするには」 <span style="float: right;">Bグループ</span> ○文化「文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには」 <span style="float: right;">Cグループ</span> ○生涯学習「心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには」 <span style="float: right;">Dグループ</span>
15:00～16:00	1日目のまとめ・閉会

《第2回：9月9日（土）》

時刻	テーマ
10:00～10:10	開会・全体ガイダンス
10:10～12:00	【討議3】 「分野別の課題と解決の方向性」 ○まちづくり「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」 <span style="float: right;">Aグループ</span> ○防災防犯「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」 <span style="float: right;">Bグループ</span> ○環境「花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには」 <span style="float: right;">Cグループ</span> ○パートナーシップ・行政経営「効果的・効率的な区政経営を区民とともに進めるには」 <span style="float: right;">Dグループ</span>
12:00～13:00	休憩・昼食
13:00～15:15	【討議4】 「分野別の課題と解決の方向性」 ○健康「誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには」 <span style="float: right;">Aグループ</span> ○福祉「高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには」 <span style="float: right;">Bグループ</span> ○教育「子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには」 <span style="float: right;">Cグループ</span> ○子育て「子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには」 <span style="float: right;">Dグループ</span>
15:15～16:00	2日間のまとめ・閉会

## 7. 区民ワークショップの進行

### (1) 参加者のグループ・班分け

- 参加者をA・B・C・Dの4つのグループに分け、さらにグループ内を3つの班に分けた（一班あたり3～5名）。討議1では全グループが同じテーマを議論し、討議2以降はグループごとに異なるテーマで討議を行った。

### (2) 役割分担

- 班の中で、「進行役」「書記係」「時計係」「発表係」を決めた。討議ごとに班替えを行い、改めて役割分担を行った。

### (3) 情報提供

- 討議に入る前に、参加者が現状を把握した上で意見交換を行えるよう、基本構想や各討議テーマについて区の担当者が概要説明を行った。



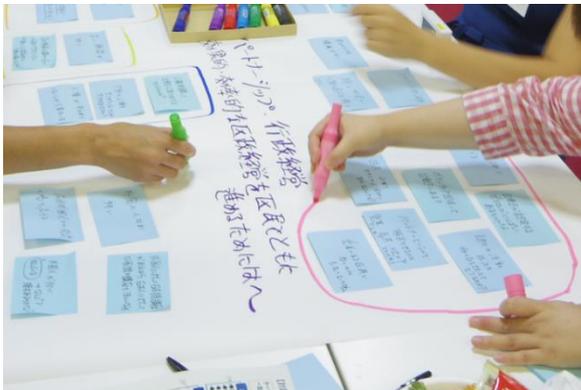
### (4) グループ討議・意見の集約

#### 【討議1】 「台東区の将来像（20年後）」

- 討議1として、まず「台東区が好きなところ」「区外の人に自慢したいこと」について、個人ごとに付箋に書き出し、それを模造紙に張り出しながら班内で共有した。メンバーの意見を聞いた上で、自由に意見交換を行い、「共感した意見」に対してグループ内で投票を行った。
- 次に、「台東区の将来像（20年後）」をテーマに、個人ごとに付箋に書き出し、それを模造紙に張り出しながら班内で共有した。メンバーの意見を聞いた上で、自由に意見交換を行い、意見やアイデアを、発表用ワークシートに取りまとめた。

#### 【討議2～4】 分野別の課題と解決の方向性

- 討議2～4では、基本構想策定に向けて、政策分野ごとに区民目線で議論を行い、意見やアイデアを取りまとめた。
- 情報提供を踏まえ、まず、個人ごとに付箋に「率直に感じたこと」を書き出し、それを模造紙に張り出しながら班内で共有した。メンバーの意見を聞いた上で、自由に意見交換を行い、そこで出た意見やアイデアを、発表用ワークシートに取りまとめた。



#### (5) 発表・投票

- 各グループ内で、模造紙や発表用ワークシートを使って、班ごとに発表を行った。参加者は、互いに各班の発表を聞き、共感した意見・アイデアに投票した。投票は、1人3票のシールを持ち、発表用ワークシートの投票欄に張り出した（なお、投票にあたっては、3票のうち、1票は自分の班の意見・アイデアに投票しても良いが、少なくとも2票は他の班に投票することとした）。投票を行うことにより、最も共感する意見を決めた。



## 8. 主な意見

- 各班の討議結果の概要は以下の通りである。

### (1) 台東区の将来像（20年後）について

#### 【ワークショップでの意見】 ※得票順（〈 〉）：得票数

台東区の将来像（20年後）	台東区の将来像（20年後）の説明
伝統を引き継ぎながら、更に活気・文化の勢いあふれるまち、世界に誇れる、受け入れるまち、人に優しく緑豊かなまち〈20〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史・文化・伝統といった古いものを大切にするとともに、今後より一層多くの新たな人や文化を受け入れて、「粋な台東区」を世界にアピールし、さらに活気のある台東区をめざす。</li> <li>多様な世代や障害者等に対して住みやすいまちであるとともに都市の中にある緑を将来にわたって大切に、豊かな生活環境をめざす。</li> </ul>
誰にでもやさしく安全なまち〈15〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>住んでいる人、訪れる人誰もが安全に過ごせるまちをめざす。</li> <li>バリアフリーや多国語表記、子育て施策の充実などにより、子供から高齢者まで、障害者や外国人など誰にとっても住みやすく、区民同士のつながりのあるまちをめざす。</li> </ul>
個性を活かすまち〈12〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちで自分たちのまちをよくしていくために、区民一人ひとりが自分の視点で考え、自身や地域の個性を大切にしながら、お互いを尊重し合い、それぞれの能力を発揮できるまちをめざす。</li> </ul>
観光産業と生活環境の両立した日本を代表するまち〈12〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>台東区は、利便性の高い都心に近いまちでありながら、緑や川など自然に恵まれ、ゆたかで暮らしやすい生活環境のよさと、多くの観光客を惹きつける観光都市としての性格をあわせもつまちであり、今後もそれらの特徴活かして発展することをめざす。</li> </ul>
新しく古く楽しいを発信していくまち〈11〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもやお年寄りが安心・安全に暮らすことができ、伝統・文化を大切にするとともに、新しい取組・イベントを推進する。</li> <li>いろいろな人を受け入れ、多様な住民同士がコミュニケーションしていけるまちをめざす。</li> </ul>
文化歴史を大事にし、くらしやすい国際的なまち〈10〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>台東区ならではの伝統的な文化を国際的にアピールし、海外から人を呼び込み活性化を図る。</li> <li>地域のイベントを行う中でつながりを持ち、治安の維持に活かす。</li> </ul>
つながるまち〈10〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人や若者など多様な人が住んでいるのがよいところであり、歴史・伝統や食文化などの魅力を守りつつ、世界に発信することで、さらに多様な人が集まり、台東区が東京の中心になることをめざす。</li> </ul>
古い文化と新しい文化をバランスよく受容できるまち〈9〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>異文化・他文化の流入を前向きに受け止めて、バランスよく受容し交流を進めることで、魅力あるまちづくりをめざす。</li> </ul>
新旧ゴチャまぜなまち〈8〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいものも古いものも雑多に混ざっているところが台東区のよいところである。</li> <li>外国人を受け入れ多様性を活かしたまちづくり、豊かな緑や桜並木などを活かしたまちづくりを進める。</li> </ul>
行ってみたい 住みたいまち〈8〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>今のまま観光を充実させつつ、買い物施設が少ないことや仕事が少ないことなどの課題を改善し、住みやすい環境にする。</li> <li>外から新しく入る人もみんなが楽しめるまちをめざす。</li> </ul>
安心、生き生き、新旧の溶け合うまち〈6〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民も観光客も安心して生き生きとした時間を過ごせるまちをめざす。</li> <li>治安の不安なく、バリアフリー化を進め、伝統・文化といったよいところを提供する。</li> </ul>
きれいなまち、交通安全、文化を大切にすまち、住みやすいまち〈6〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人・子ども・ペットにとって魅力のあるまちをめざす。</li> <li>花火大会や伝統などの文化に触れやすく、買い物に便利で家賃も安いことを生かし、高齢者にとって住みやすいまちをめざす。</li> </ul>

## 【当該テーマにおける意見の特徴】

- ・当該テーマでは、「多様性」、「新旧の融合」、「住みやすいまちと観光のまちの共存」、「コミュニケーション、つながり」といったキーワードに関する意見が多くあげられ、得票も集まった。

・

### ■ 多様性

台東区は、観光客だけでなく、外国人を含む多様な住民が住む地域であることから、お互いの多様性を尊重し、それぞれの個性を活かしていく必要があるという意見がみられた。

### ■ 新旧の融合

台東区は、歴史・文化・伝統といった古いものを大切にするとともに、今後もより一層新たな人や文化を受け入れて、新旧がバランスよく混在しているまちをめざしたいという意見が複数みられた。

### ■ 住みやすいまちと観光のまちとの共存

台東区の特徴は、利便性が高く、緑や川など自然に恵まれた生活環境の良さと、多くの観光客を惹きつける国際色豊かな観光都市としての性格をあわせもつまちであり、それを活かして今後も発展していくべきという意見が複数みられた。

### ■ コミュニケーション、つながり

台東区は、区民同士のコミュニケーションや人とのつながりを大切にすまちである。今後も、「区民同士」や「区民と観光客」とのコミュニケーションを大事にして、誰にでもやさしく安心・安全なまちをめざしたいという意見が複数みられた。

(2) 分野別の課題と解決の方向性 (12 分野)

①産業「区内産業を活性化させるためには」

主な提案・意見※得票順 ( ): 得票数	提案・意見の説明
区内認定マークの発行 (9) 例：パンダマーク	・区内で販売するものについて、本物を認定するマークを導入することにより、台東区の信頼性を高める。
次世代の人材づくり (8)	・インターンのような仕組みを設けて、国内外から伝統工芸を引き継ぐ人材を募り、育成する。
人のにぎわい・交流をうまく取り込む (6)	・内外から人が訪れている上野～浅草にさらに人を呼び込み、その賑わいをそれ以外の地域の産業の活性化に活用する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ブランドの活性化を図るため区認定マーク制度構築に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・多くの観光客や若者が集まる上野～浅草の賑わいを他の地域に波及させるべきという意見に得票が集まった。また、区の特長である伝統工芸に関して、国内外から人材を募り後継者を育成する提案にも得票が集まった。</li> <li>・支援制度やイベントのPRが重要という点は、各班共通であげられた。</li> </ul>	

②観光「観光客が満足し、また訪れたいと思えるまちにするためには」

主な提案・意見※得票順 ( ): 得票数	提案・意見の説明
ナイトライフ (6)	・滞在時間を延ばし、リピーターを増やすために、夜のレジャースポットを充実させる。
フットワーク (5)	・台東区に来る外国人観光客がフットワークよく移動できるように、Wi-Fi 利用可能なタクシーや自転車利用を促進する。
ここでしかできない体験型サービス (4)	・浅草寺など寺社・仏閣が多い台東区ならではの祭りや伝統芸能を体験できる観光サービスを充実させる。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均3時間という観光客の滞在時間を延ばすためのアイデアとして、夜間は観光客が台東区から離れてしまう印象があることから、夜の観光スポットを充実させる提案に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・外国人観光客に対して、移動のサポートや通信環境の充実など、利便性や受入体制を整備・拡充することに関する意見があげられた。</li> </ul>	

③文化「文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには」

主な提案・意見※得票順 ( ): 得票数	提案・意見の説明
認知度を上げるための発信、施設来訪のハードルを下げる (7)	・ターゲットを絞ったコマースや発信で認知度を高め、入場料無料化や参加型イベントなどにより施設に来訪しやすくする。
群馬の上毛かるたのように、文化財を活かして台東区オリジナルの覚えやすい遊びにできないか (6)	・台東区には文化財が多くあることが特徴でもあるため、それを活かして、遊びながら文化財を知ることができるツールを作る。
有名なのに疎かにされている文化・芸術のほりおこし (4)	・有名な文化人の墓など、今はまだ注目されていないが、魅力を持つ文化財の掘りおこしを行う。
区民が文化・芸術に触れられ、愛着を持てるよう、区民向けの講座や区民デーを設けてみては？ (4)	・区民に文化・芸術に触れて地域に対する愛着を一層もってもらえるように、区民向けの講座などを開催する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・台東区にある文化財の認知度を上げることが重要との認識は各班共通であり、PR促進、遊びながら文化財を知るツールの作成といった提案に得票が多く集まった。(上位1位・2位)</li> <li>・文化・芸術に触れることで区民の地域への愛着や誇りが醸成される観点での意見も複数みられた。</li> </ul>	

#### ④生涯学習「心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには」

主な提案・意見※得票順（ ）：得票数	提案・意見の説明
居場所作り！（10）	・ 孤独な老人を防ぐなど、区としてのコミュニケーションを活性化することが重要であり、生涯学習の場を活用する。
日本一の文化とスポーツ施設の建設（8）	・ 例えば障害者のラグビーの施設など、内容的に特化し台東区が日本一になれる施設をつくり、トップ選手を出せば活性化する。
利用しやすい時間（6）	・ 働いている人が利用する上で、夜間開いている施設がない、夜間予約ができない、といった問題があり、それらを解決する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習の場を、共通の趣味や技術を学びたい人同士のコミュニケーションの場として位置づけ、住民の居場所作りにつなげ地域の活性化を図るべきという意見に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・ 特徴的なスポーツに特化する、伝統文化や地域性を活用するといった、特色のある生涯学習の推進に関する意見が多数あげられた。</li> <li>・ 生涯学習施設の利用しやすさ（夜間、電子図書館など）についての意見も複数あげられた。</li> </ul>	

#### ⑤まちづくり「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」

主な提案・意見※得票順（ ）：得票数	提案・意見の説明
国際化（8）	・ 外国人のマナー対策が課題となっており、外国人向けのパンフレット・配布物や外国人対応のボランティア等を推進する。
衛生環境の改善（6）	・ 御徒町界隈は猥雑さが魅力となっている一方で不衛生が課題となっており、猥雑さと清潔な環境のバランスを取る。
道路整備、公共交通機関の均一な整備（4）	・ 古い区画で一方通行や抜け道利用が多いことへの対策や、不適切な自転車利用や放置自転車への対策が必要。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人転入者や観光客との共生を図る意見に最も多くの得票が集まった。（マナーや文化の相互理解、外国人向け防災対策本）</li> <li>・ 御徒町や北部地域など、地域環境の改善や快適なまちに向けた意見が複数あげられていた。</li> <li>・ 狭あい道路整備や自転車対策、空き家対策については各班共通であげられた。</li> </ul>	

#### ⑥防災防犯「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」

主な提案・意見※得票順（ ）：得票数	提案・意見の説明
弱者対応強化（7）	・ 高齢者、障害者、子ども、外国人、ペットなどの弱者対応を意識した防災対策、ハイヒールの女性や歩行困難者向けの帰宅困難者対策が必要。
台東区ならではの防犯・防災まちづくり（6）	・ 繁華街の治安対策、住宅密集地の防災対策、低地での洪水対策など、台東区の地域特性に応じた防犯・防災対策の推進が必要。
認知度UP 単身者・若年（5）	・ 単身者・若年層は比較的区への愛着が低いいため、転入時にアプリによる情報提供や訪問時の防災情報の提供等を行うとよい。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者、障害者、子ども、外国人など防災対策における弱者対応の強化に最も多くの得票が集まった。（車いす、杖などの支給、学校での防災教育、ユニバーサルデザインの防災アプリなど）</li> <li>・ 地域のつながり・地域力の向上に関する意見が各班共通であげられており、特に単身者や若者にいかに防災意識や情報を伝えていくか、という点に得票が集まった。</li> </ul>	

⑦環境「花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには」

主な提案・意見※得票順( ):得票数	提案・意見の説明
建物規制(保護地域をつくる等)〈9〉	・台東区はマンションなど多くの建物でひしめき合っているため、自然保護地区を設定し、建物規制を一層推進する。
資源回収は徹底する〈5〉	・台東区は外国人住民やマンションなど単身世帯が多いため、ごみ捨てルールの多言語化やマンション内でのルール徹底を図る。
CO <sub>2</sub> 削減〈5〉	・乗り物の電化や、事業者などに対して自然エネルギー(エコカー、太陽光)への転換を促進する助成の設置を推進する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・台東区にもっと緑を増やしたいという観点から、自然保護地区を設定し、建物規制を一層推進する意見に最も多くの得票が集まり、緑化の推進に関する意見は各班共通であげられた。</li> <li>・資源回収の徹底や放置ごみの清掃、路上タバコ禁止など、ごみ対策に関する意見が多くあげられた。</li> <li>・自然エネルギー助成などCO<sub>2</sub>削減に関する意見も複数あげられた。</li> </ul>	

⑧パートナーシップ・行政経営「効果的・効率的な区政運営を区民とともに進めるには」

主な提案・意見※得票順( ):得票数	提案・意見の説明
町づくりの参加場所構築〈7〉	・自然と人が集まってまちづくりについてみんなで話し合う場所をつくり、外国人が参加できる場づくりも進める。
外国人問題〈6〉	・多く存在する外国人の意見を聞くための場所づくりや仕組みづくりが必要。同時に外国人との交流を図る。
GIVE&TAKE〈4〉	・外国人にサービスを提供するだけでなく、外国人が持っている知識や文化を提供してもらい共有する関係性を構築する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりに関する話し合いの場をつくる意見に最も多くの得票が集まった。その中には外国人が参加できる場づくりが含まれており、外国人との関係の構築は各班共通であげられ、得票が集まった。</li> <li>・区の情報や活動内容を区民が知らないことが課題であり、情報発信を強化すべきという意見も各班共通であげられており、興味を持つような工夫をすべきという意見にも得票が集まった。</li> </ul>	

⑨健康「誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには」

主な提案・意見※得票順( ):得票数	提案・意見の説明
医療制度の広報不足〈6〉	・区立病院や健康診査、医療弱者対策など医療制度に関する情報が行き渡っておらず、医療の仕組みが生かされていない。
健康情報〈6〉	・季節料理、乳幼児の病院、講演会など、区民の知りたいニーズに合った多様な情報提供の機会を設ける。
「ココロとカラダ」の充実〈4〉	・区内ウォーキング、マラソン、スポーツ大会、健康フェアなど、健康づくりの機会に関する情報発信を充実させる。
健康推進〈4〉	・健康寿命を延ばすことが重要であり、食生活や運動指導など、いつまでも健康でいられるための広報・支援を行う。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療や健康に関する情報のPR不足に対する情報発信強化に関する意見が各班共通であげられ、得票の上位を占めた。(上位1位・2位)</li> <li>・健康寿命を延ばすことが重要であり、区民の健康意識を高めるようなイベントの推進に関する意見が多くあげられた。(スポーツイベント、健康フェアなど)</li> <li>・分煙・禁煙の推進に対する意見も複数あげられた。</li> </ul>	

⑩福祉「高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには」

主な提案・意見※得票順( ): 得票数	提案・意見の説明
年寄りにさせない！ 〈9〉	・ 65歳で「高齢者」は若く、いきいきと働ける環境を用意する。高齢者が多いことがポジティブな話題につながる仕掛けが必要。
人材の掘りおこし！あなたのそばに居ますよ！ 〈5〉	・ 生活保護を受給している方に、介護事業に参加してもらってはどうか。
予防医療 〈4〉	・ 身近な公園で予防医療に取り組めるよう、公園に運動器具を設置したり、食に関する情報発信を充実させたりする。
個人に寄りそった情報提供 〈4〉	・ 福祉に係る問題は多様化・複雑化しているため、専門家による相談やより丁寧な対応が重要。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者がいきいきと生活するための仕組みづくりに関する意見に最も多く得票が集まった。また、介護事業等における人材の掘りおこしや、高齢者や障害者が孤立しないよう、参加しやすい公開講座などによりつながりの場の提供といった意見も出された。</li> <li>・ 身近な公園で予防医療に取り組めるような支援や、個人の状況に応じた相談や対応できる体制づくりに関する意見にも得票が集まった。</li> </ul>	

⑪教育「子供を安心して産み育てられ、子供たちが逞しく生きるためには」

主な提案・意見※得票順( ): 得票数	提案・意見の説明
学校のみこだわらない学習機会の創出 〈5〉	・ 子どもの学びの場は学校のみこだわらなくてもよい。チャイルドマインダー、在宅学習、寺子屋など学習機会を広げる。
教育環境と制度の見直し 〈4〉	・ 校庭の芝生化や教師の負担軽減に向けた地域の教育現場への参画を推進する。学区制の見直しや学年間の交流促進も重要。
教育側の質／スポーツ 〈4〉	・ 親や教員など教える側の教育や教員の労働環境の改善が必要。 ・ 広い校庭で遊ぶ機会が少ないため、広い遊び場を提供する。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近年、いじめや不登校、自殺する児童が多いことから、地域と連携することで学校に限らない学習機会を創出するという意見が各班共通であげられ、最も多くの得票が集まった。</li> <li>・ 教育の質を高める観点では、校庭の芝生化や教員の負担軽減、学区制の見直し、国際社会を見据えた教育の推進などがあげられている。</li> </ul>	

⑫子育て「子供を安心して産み育てられ、子供たちが逞しく生きるためには」

主な提案・意見※得票順( ): 得票数	提案・意見の説明
使えるモノは何でも使う 〈8〉	・ 人材（外国人、高齢者、大学研究者等）、モノ（リサイクル等）、場所（空き家、神社・仏閣等）など、地域のあらゆる資源を活用して子育てをサポートする。
子どもは欲しいが、、〇〇ない 〈6〉	・ 子どもがほしいと思っても、お金や預けられる場所がなかったり、体調が悪かったり、子育てに不安があったりするなどの課題があるために子どもをもてない人が多いのが実情。
産む不安解消 〈4〉	・ 子どもを産んだ後にすぐに預けられる場所などがあるとよい。 ・ 金銭的な面でも、出生数に合わせた減税、支援等を行う。
当該テーマにおける意見の特徴	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のあらゆる資源を活用して、地域で子育てを支えるという意見に最も多くの得票が集まった。</li> <li>・ 子ども産み育てることに不安を感じている人が多く、金銭面や施設面でのサポートを充実させることに関する意見が各班共通であげられた。</li> </ul>	

## 9. アンケート集計結果概要

### ■ 参加者について

- ・ 年齢別では30代・40代・50代がほぼ2割強ずつであった。
- ・ 職業については、会社員・公務員が約6割を占め、自営業・自由業が14%であった。

### ■ 区民ワークショップの満足度等について

- ・ 「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせると97.6%とほとんどを占め、高い満足度が示された。「よくなかった」「どちらかといえばよくなかった」と回答した人はゼロであった。
- ・ 区の状況・基本構想への関心・理解の深まりについては、「深まった」と「どちらかといえば深まった」を合わせると92.9%であった。
- ・ ワークショップの進行については、「適切である」と「どちらかといえば適切である」を合わせると88.1%であった。
- ・ 次回以降の区民ワークショップへの参加意向については、「参加したい」と「どちらかといえば参加したい」を合わせると88.1%であった。

### ■ 区民ワークショップのテーマに対する主な意見

- ・ 経済政策については、観光の強化についてもっと話をしたかった。
- ・ 情報発信については、高齢者や情報弱者が情報を得られるような配慮が必要。
- ・ 保育園を増やす工夫や保育士の雇用環境改善が必要。
- ・ 最近自転車の走行路ができていますが、自動車の駐車が多く機能していない。
- ・ 他区に比べて生活保護受給者が多いことを何とかすべき。 / 等

### ■ 基本構想策定についての主な意見

- ・ たくさんの人に愛されている台東区ならではの構想になるとよい。
- ・ これだけシビックプライドが高い区はめずらしく、覚えやすく個性ある言葉を期待する。
- ・ できる限り民意を反映させてほしい。区民目線で作成してもらいたい。
- ・ 誰もが理解できるわかりやすい言葉にしてもらいたい。
- ・ なるべく新しいものを取り入れてほしい。 / 等

### ■ その他の意見

- ・ 皆で意見を出し合うと、たくさんのアイデアが出てよいと思った。
- ・ テーマが多く、じっくり検討しきれなかったのが少し残念。
- ・ 付箋を利用することで参加者が意見を出しやすい場ができていた。
- ・ いろいろな人の話が聞けてよかった。
- ・ 台東区に生まれ育っても知らないことがたくさんあり、新鮮に感じた。
- ・ 住むまちのことを考えるよい機会であり、コストはかかるが定期的で開催してもらいたい。
- ・ 企業を巻き込んでやれるとよい。 / 等



## 卷末資料



1. 各グループにおける意見取りまとめシート一覧

■討議1 「台東区の将来像（20年後）」

班名	A1
テーマ	台東区の将来像(20年後)

<p><b>新しく 古く 楽しい を発信していく</b></p> <p>まち</p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>子供やお年寄りが安心・安全に暮らすことができ、伝統・文化を大切にし、皆が参加したくなる楽しいイベントや住むことが楽しいと思える場所。 新しい取組みを積極的に推進し、世界に発信していくまち。</p>	

班名	A2
テーマ	台東区の将来像(20年後)

<p><b>新旧 ゴチャまぜ</b></p> <p>なまち</p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>新 … 外国人、ファミリー層、新たな文化産業 etc. 旧 … 高齢者、文化財、下町文化、緑 etc.</p>	

班名	A3	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<p>※①伝統を引き継ぎながら、更に活気・文化の勢いあふれる</p> <p>※②世界に誇れる、受け入れる</p> <p>※③人に優しく緑豊か</p> <p style="text-align: center;">なまち</p>	投票欄
	
<p>将来像についての簡単な説明</p> <p>※②観光大国日本の誇れる文化の一つ「粋な台東区」をアピールし、多様な人々を受け入れる</p> <p>※③将来の子供達の為にもう少し緑をバラけさせたい 「がんばろー」</p>	

班名	B1	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<p>古い文化と新しい文化を バランスよく受容できる</p> <p style="text-align: right;">まち</p>	投票欄
	
<p>将来像についての簡単な説明</p> <p>魅力ある街、文化的施設のある街においては、異文化交流や他文化の流入が不可避かつ不可欠。バランスよく受容することが重要。</p>	

班名	B2	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心</li> <li>・生き生き</li> <li>・新旧の融け合う</li> </ul> <p style="text-align: right; font-size: 24px; margin-top: 20px;">まち</p>	投票欄  
	<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>現状、台東区の治安について不安があるのが正直なところである。それとともにバリアフリー化も進んで欲しい。その課題がクリアできてはじめて、台東区の伝統・文化といった良いところを全ての人たちに提供できると考える。</p>

班名	B3	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<p>1. きれいな町    3. 文化を大切にする町</p> <p>2. 交通安全    4. 住みやすい</p> <p style="text-align: right; font-size: 24px; margin-top: 20px;">まち</p>	投票欄  
	<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>老人・子ども・ペットにとって魅力ある街。</p>

班名	C1	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<h1>個性を活かす</h1> <p>まち</p>	投票欄
	
<p>将来像についての簡単な説明</p> <p>区民が自立して物事を考え、多様性の中で個性を発揮する</p>	

班名	C2	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<h1>つながる</h1> <p>まち</p>	投票欄
	
<p>将来像についての簡単な説明</p> <p>多種多様な人が暮らす、食や人が集まる、歴史や文化を守りつつ、世界に発信する、東京の中心になる</p>	

班名	C3
テーマ	台東区の将来像(20年後)

<h1>誰にでもやさしく 安全</h1> <p>なまち</p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>台東区を訪れる全ての人と台東区に住んでいる人、みんなが安全に過ごせる街 バリアフリーや多国語表記、子育て施設など誰にでもやさしい街</p>	

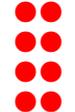
班名	D1
テーマ	台東区の将来像(20年後)

<h1>文化歴史を大事にし くらしやすい 国際的</h1> <p>なまち</p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台東区ならではの観光地、伝統的な文化を大事にする</li> <li>・海外に向け、国際的にアピールをし、招致することで地域を活性化する</li> <li>・治安を維持する為に地域のイベントを行う中でつながりを持ち、おとしよりもくらしやすくする</li> </ul>	

班名	D2	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<p><b>観光産業と生活環境の両立した 日本を代表する</b></p> <p><b>まち</b></p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <p>今ある江戸文化を観光資源として最大限に活かしつつ、景観を美化していくことで観光産業と生活(住みやすさ)を両立した「まちづくり」を行う。</p>	

班名	D3	
テーマ	台東区の将来像(20年後)	

<p><b>行ってみたい 住みたい</b></p> <p><b>まち</b></p>	<p>投票欄</p> 
<p><b>将来像についての簡単な説明</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽な買物 老人が買い物で困らない</li> <li>・1日中すごせる街</li> <li>・職住近接一体</li> <li>・地域で子育てをするまち</li> <li>・一見様歓迎なまち</li> <li>・外国人も安心なまち</li> <li>・古くからのコミュニティが強い</li> <li>・毎日たのしい</li> <li>・みんなが楽しめる</li> </ul>	

■ 討議 2

① 産業「区内産業を活性化させるためには」

班名	A1	
テーマ	区内産業を活性化させるためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
<b>情報発信</b> (国内外に向けてのブランド発信)		●
<b>次世代の人材づくり</b> (インターンのような仕組みをもうけて、日本国内外から伝統工芸に人材をつのる)		●●●●●●●●
<b>新しい取組</b> (中小企業のネットワーク化、ハイテク産業支援、リノベーション)		
その他、書き残しておきたいこと  千代田区にはかなわない。 荒川区には勝つ。		

班名	A2	
テーマ	区内産業を活性化させるためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
<b>1. 情報を集め公開する</b> ex.何をしている会社?どこで売ってる?等、高齢者や家族経営には難しい。		●●●●●
<b>2. 若者との交流、新しい流れを推進</b> ex.カチクラ、台東デザイナーズビレッジなど若者のノウハウを広く取り込む。		●●●●●
<b>3. 人のにぎわい・交流をうまく取り込む</b> ex.国内・海外の観光客を上野～浅草に呼び込む。		●●●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと  ・浅草の商店街は早くにしまってしまう。かっぱ橋を土日あける。 ・上野公園や浅草で区内製造業の商品をアピールしてみる。 ・製造体験など体験観光を推進		

班名	A3
テーマ	区内産業を活性化させるためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
① <u>PRが不足している</u>	
② <u>新規参入しづらい</u>	●
③ <u>区内認定マークの発行！！</u> 例)パンダマーク	●●●●●● ●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと ②需要と供給のバランスが悪いため、悪循環になっている。 ※気持ちの上での鎖国	

② 観光「観光客が満足し、また訪れたいと思えるまちにするには」

班名	B1
テーマ	観光客が満足し、また訪れたいと思えるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
消費額UP (楽しい体験にお金を払ってもらう)→滞在時間を延ばす?	●●
利便性UP (Wi-Fiへのアクセス、交通案内)	●●
マナー向上 (ポイ捨て防止)	●
その他、書き残しておきたいこと	



③ 文化「文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには」

班名	C1	
テーマ	文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
問題: 活動目的があいまい→低い認知度		●●
現状: 利用頻度、関心度 低		●
対策: 認知度を上げるためのコマース、発信施設来訪のハードルを下げる(知識、参加型、料金)		●●●●●● ●●
その他、書き残しておきたいこと		
アーティスト向けの資金面、財務面コンサル		

班名	C2	
テーマ	文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
有名なのに疎かにされている文化・芸術のほりおこし		●●●●
地域との連携により地域産業の活性化を図る		●●
地域住民の誇りになるような文化・芸術		●●●
その他、書き残しておきたいこと		
モノからコトへ SNSの活用などさらなる情報の発信 ●●● アニメ・コスプレ・歌舞伎・祭り・書道 ← 外国人の興味のあるもの全部台東区にあります!		

班名	C3
テーマ	文化や芸術などを活かし賑わいのあるまちにするためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
文化・芸術に触れたいと思っている様々な人が、欲しい情報を簡単に手に入れられる環境(ex.ネットができない人には紙で)	●
区民が文化・芸術に触れられ、愛着をもてるよう、区民向けの講座や区民デーを設けてみては？	●●●●
文化財などたくさんあるので、群馬の上毛かるたのように、台東区オリジナルの覚えやすい遊びにできないか？	●●●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと	

④ 生涯学習「心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには」

班名	D1
テーマ	心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
アピール力の充実！	●
環境・内容の充実！！	
居場所作り！	●●●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと	
①生涯学習センターの認知度UP、区報以外の情報発信。 ②時間帯、魅力のある内容(特に台東区ならではのもの)。ターゲットの多様化。場所が少ない。 ③コミュニケーションのきっかけ作り。地域とつながる。	

班名	D2
テーマ	心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>日本一の文化とスポーツ施設の建設</b> ー特徴的なカテゴリーに特化した施設ー	●●●●●● ●●●●
<b>競争原理の有効活用(大会の主催など)</b>	●
<b>伝統文化の啓もうを推進(芸術発表の場をつくる)</b>	
その他、書き残しておきたいこと ・おしつけでは成立しない ・クラブや教室の入会ハードルを下げる ・趣味や時間に余裕がある人を利用する	

班名	D3
テーマ	心豊かで生きがいのある生活を送れるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>利用しやすい時間</b> ・働いている人が、例えば夜間などに利用できる ・利用手続きが夜できる	●●●●●● ●
<b>利用しやすい場所</b> ・レンタサイクル ・図書館デジタル化 ・そもそも少ない施設	●●
<b>地域の特色を活かした学習</b> ・住んでいる外国人との交流 ・地場産業を活かした学習 ・文化の森の活用	●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと	

■ 討議 3

① まちづくり「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」

班名	A1	
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
建物: 古い建物の再評価 あき家対策、耐震化		●●●
交通: めぐりんの運行路線の見直し		●●●
人々: LGBTパレード ex. 渋谷 多様性		●●●
その他、書き残しておきたいこと 声かけ運動		

班名	A2	
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
<b>国際化</b> ○外国人対応のボランティア ○外国人向けのパンフレット、配布物		●●●●●●●●
<b>都市計画</b> ○古い住居(無人)の取壊、建替 ○せまい道路の拡幅		●●
<b>快適性</b> ○自転車問題(駐輪場) ○ポイ捨て対策(厳罰化)		●
その他、書き残しておきたいこと 就活、婚活、終活 (●)		

班名	A3
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>防災(特に北東部と他部との差)及び治安</b> ⇒生活環境の安全性	●●
<b>道路整備、公共交通機関の均一な整備</b> 自転車道の一層の整備／一方通行の多さ／裏道・抜け道対策	●●●●
<b>衛生環境の改善</b> (御徒町や商業施設周辺)→わい雑さと清潔な環境のバランス	●●●●●● ●
その他、書き残しておきたいこと	

② 防災防犯「誰もが快適に安心して生活できるまちにするには」

班名	B1
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>1. 地域のことを知らせる</b> ／ <u>知ってもらう仕組みづくり</u>	
<b>2. 台東区ならではの防犯・防災まちづくり</b>	●●●●●● ●
<b>3. 住民同士のつながり(顔見知り・町会)</b>	●●
その他、書き残しておきたいこと	
1. 高齢者・外国人への対応 2. 水害、住宅密集地、あやしい店・・・ 3. 高齢者などの活用	

班名	B2
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
・防災(災害時)のガイドライン (取るべき行動!) 情報	●●●
・防犯の対策・強化 (パトロール)	●
・帰宅困難者対策 (交通・食料 etc.)	●●●
その他、書き残しておきたいこと ・子供、女性のパトロール	

班名	B3
テーマ	誰もが快適に安心して生活できるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
・認知度UP 単身者・若年	●●●●●
・弱者対応強化	●●●●● ●●
・地域のチカラ	●●●
その他、書き残しておきたいこと ○区への意識・愛着が低い ・アプリの積極的な案内 ・駅での案内 ・若→学園祭などでの案内 ・地震体験車活用 ○弱者(高齢者、障がい者、外国人、子供、ペット) 【人】地域ボランティア、コミュニティの代表 募集→訓練 【子】学校での防災教育 【物】車いす、つえ、靴、開放先(店)と提携し、 増強 ○町内会未加入者の連携・把握	

③ 環境「花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには」

班名	C1	
テーマ	花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
花と緑を増やす 環境をつくる		
建物規制 (保護地域をつくる等)		●●●●●●
ゴミ問題 (放置されているゴミの清掃等)		●
その他、書き残しておきたいこと 【建物規制(保護地域をつくる等)】 ゴミのポイ捨て。ペットのふん。パトロールを強化する。 【花と緑を増やす環境をつくる】 苗をくばる。公園に花をもっと増やす。		

班名	C2	
テーマ	花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
資源回収は徹底する		●●●●●●
屋外とともに屋内緑化を進め、花の心と人の心を両立する		
職住近接・在宅事業の普及で車の利用を減らし、CO2削減		●●
その他、書き残しておきたいこと 違法回収業者の取締り、縦割り行政の見直し (●●)		

班名	C3
テーマ	花と緑にあふれるうるおいのあるまちにするには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>緑化:</b> 寺社、墓地、廃校舎、街道沿、花だん	●●
<b>美化:</b> 路上民、カラス対策、タバコ禁止条令	●●●
<b>CO2削減:</b> 乗り物の電化、自然エネルギー助成(エコカー、太陽光)	●●●●●
その他、書き残しておきたいこと 【CO2削減】 小中学校、グラウンドを芝生に変える (●) 【美化】 景観をよくする	

④ パートナシップ・行政経営「効果的・効率的な区政経営を区民とともに進めるには」

班名	D1
テーマ	効果的・効率的な区政経営を区民とともに進めるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>重要だと思うこと</b> 働き方改革を推進してほしい	●●●
情報の提供 共有 相互	
町づくりの参加 場所構築	●●●●● ●●
その他、書き残しておきたいこと	

班名	D2
テーマ	効果的・効率的な区政経営を区民とともに進めるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>外国人問題</b> (意見の吸い上げ、交流必要、へることはない、共存しないと、観光客も多いし、英国での教育モデル国や市町村区 →経済活性 )	●●●●●●●●
<b>情報発信と区民参加</b> ・活動内容知らない ・シビックプライドが高い ・うまく情報発信してほしい	●●
<b>ボランティアとNPO</b> (台東区はきっとボランティア・NPOは必要だが、素性が見えないとこわい・・・、もっとうまく活用しないと)	●●
その他、書き残しておきたいこと 【施設が古い】 ・上野駅 ベビーカー使いにくい ・バリアフリー 進んでない ex.社会福祉協議会 ←車イスかりたけど、ここがバリアフリーじゃなかった 人権を言うならまずは安全から！	

班名	D3
テーマ	効果的・効率的な区政経営を区民とともに進めるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>巻き込み型</b> わかりづらさを不真面目な程の情報発信で緩和させていく <b>エンタメ化</b>	●●●●
究極案になるが、効率的な区経営の為に！ <b>23区統一 ←究極の効率化！</b>	●●●●
<b>GIVE &amp; TAKE</b> 外国人にただ与えるだけでなく、持っているもの(知識・文化etc.)を提供してもらう	●●●●●●
その他、書き残しておきたいこと ロボットの積極的導入 (●●●●)	

■ 討議 4

① 健康「誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには」

班名	A1	
テーマ	誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
<b>○分煙・禁煙への対策</b> 喫煙スペース、路上喫煙、歩きタバコ		●●●
<b>○医療制度の広報不足</b> 医療弱者、区立病院、健康診査		●●●●●●●
<b>○「ココロとカラダ」の充実</b> 区内ウォーキング、マラソン、スポーツ大会、健康フェア、伝統芸能観賞、 区内ゆかりの地めぐり		●●●●●
その他、書き残しておきたいこと  区民の健康意識を高めるためのしくみ、イベント (●)		

班名	A2	
テーマ	誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
<b>健康情報</b> (季節料理・乳幼児の病院・講演会)		●●●●●●●
<b>イベント企画</b> (カラオケ・温泉・スポーツ・観光) ← 外出機会		●
<b>町内会の活用</b> (新しいネットワーク)		●●
その他、書き残しておきたいこと  分煙の実施。衣・食・住の視点。		

班名	A3
テーマ	誰もがいつまでも健康に暮らし続けるためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>健康推進</b> 食生活、運動指導、広報、周知	●●●●
<b>予防・健診</b> 若い方も対象に 早期発見	●
<b>衛生環境</b> (●)ネズミ・ゴキブリ・蚊 対策 タバコ	
その他、書き残しておきたいこと  台東区民も知らないこと色々(私たちだけ?) (●●●●) 健康推進委員 かかりつけ医、台東病院、無料ジム etc. (●)	

② 福祉「高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには」

班名	B1
テーマ	高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>年寄りにさせない！！</b> ○高齢者でも楽しく働ける、暮らせる環境 ○遊べる場所	●●●●●●
<b>ひとりにさせない！！</b> ○コミュニティづくり ○イベントなどコミュニケーションの機会づくり ○話し相手、ロボット！？	●
<b>ひとにやさしく！！</b> ○大学病院 ○バリアフリーやサポートの仕組み、教育 ○老人ホーム、グループホームの充実	●
その他、書き残しておきたいこと  65歳で「高齢者」では若い。生き活きと働ける環境を用意する。 高齢者が多いことがネガティブに語られるのではなく、 <u>ポジティブ</u> な話題につながる仕掛け。	

班名	B2
テーマ	高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
1. 人材の掘りおこし！ あなたのそばに居ますよ！	●●●●●
2. 予防医療 運動・・・(公園に器具の設置) 情報発信・・・(特に食に関する)	●●●●
3. 地域コミュニティの拡充 (SOS窓口)	●
その他、書き残しておきたいこと ①生活保護受給者の方を介護事業へ参加 ②家族に迷惑を掛けないことが老人の理想なんでしょうか。 ③バリアフリーの助成金はあるのかしら → 情報公開要	

班名	B3
テーマ	高齢者や障害のある方が安心して暮らすためには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
①高齢者・障がい者の つながりの場	●●●
②個人に寄りそった 情報提供	●●●●
③スムーズな対応	●
その他、書き残しておきたいこと ①スポーツやターゲットを絞った公開講座によるコミュニティづくり ②専門家による相談や、より丁寧な対応 ③初期段階で相談できる窓口(医療・費用)	

③ 教育「子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには」

班名	C1	
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
多様性の取り組み		●●
いじめ・不登校 居場所		
教育側の質 / スポーツ 遊び場の確立、イベントの機会		●●●●
その他、書き残しておきたいこと 【多様性の取り組み】 ・アナログを取り入れる(●●) ・エンピツを使う、そろばん ・欧米のようにとび級を取り入れる ・発達障害の子供への理解 【いじめ・不登校】 ・学校開放日(給食を食べながら交流など)(●) ・他言語児童(外国人)サポート、ラインはずしなど・・・ 【教育側の質】 ・親の質を上げる(モラルの低下)(●●) ・先生のサポート対応の強化 ・スマホを使う時間を減らす！ 広い校庭のある学校		

班名	C2	
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには	
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)		投票欄
学力の向上と学童・放課後の有効活用 (学力の底上げ、英語教育強化/学校の学童化、放課後に学童の他、補講、習い事などできる)		●●
教育環境と制度の見直し (広さ、芝生の校庭、教育費を安く、教師の負担軽減/学区制の見直し、縦割教室)		●●●●
いじめ、不登校の撲滅 (ICT教育による個別学習、不登校からの復帰)		●●
その他、書き残しておきたいこと		

班名	C3
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>地域と連携して不登校児を生まない社会を作る</b> 校外サークル、近隣コミュニティ、メンタルケア、地域緑化、公園、スポーツ施設、公的環境	●●●
<b>学校のみにはこだわらない学習機会の創出</b> チャイルドマインダー、在宅学習、寺子屋	●●●●●
<b>20年後の社会動向に即した教育</b> 国際化、人間にしかできないこと、IT化、AI化	●
その他、書き残しておきたいこと <b>幸せになれる教育 (●●)</b> 学歴格差、所得格差の縮小、価値観の多様化	

④ 子育て「子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには」

班名	D1
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>母親一人で子育てはできない！！</b> 地域、父親、企業、行政	●●
<b>子どもは欲しいが、、、〇〇ない</b> ・お金 ・子育て環境 ・体調	●●●●●●●
<b>STOP！！虐待！！</b>	●●●
その他、書き残しておきたいこと 子どもの未来、私達の未来のためにみんなで子ども達を育てていくべき。 (●) 虐待への効果的な対策は思いつかないが、尊い命を失うことだけはあってはならない。 大変なことも多いけど、子育ての素晴らしさを伝えていきたい。	

班名	D2
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには

班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>幼保一体化</b> 幼稚園いる??? まとめて良いんじゃない? 施設は同じ→サービスの多様化	
<b>使えるモノは何でも使う</b> ・人材、モノ ・場所 ・外国人、高齢者、地域の人みーんな	●●●●●● ●●●●
<b>子育て教育</b> 大人が子育てを勉強する機会、 ママ・・・だけじゃない!! みんな一緒に!	●
その他、書き残しておきたいこと  ウチの区には 神社 仏閣 外国人 も多いし 芸大もある!! ←才能は使ってこと生きる!	

班名	D3
テーマ	子供を安心して産み育てられ、子供たちが遅しく生きるには

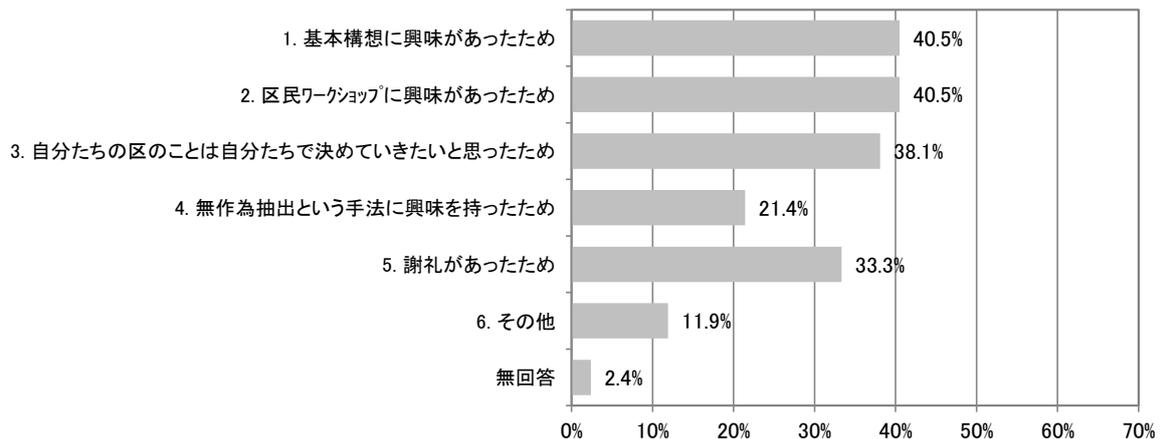
班でまとめた意見3つ以内(重要だと思うこと、力を入れてほしいこと、新しいアイデアなど)	投票欄
<b>生む不安解消</b> - 身近な保育所 - 出生数に合わせた減税、支援etc.	●●●●●
<b>安心できるコミュニティづくり</b> - 才能を活かしあう(高齢者、学生etc.) → 町全体で育てる、町のリソースを活かす(人、場所)	●●●●
<b>育てるサポート</b> - 共働き、ひとり親家庭の立場に立ったサポートづくり (お金、時間、心理的)	●●
その他、書き残しておきたいこと  保護児童→連鎖を立ち切る。親も含めた心理的、根本的なケア (●)  ファミサポ使いやすく(一度トウロクしたら、あとはマッチングのプラットフォームで相手をさがすなど、手軽に使える) (●●)	

## 2. アンケート集計結果

### 問1. 区民ワークショップの参加を決めた理由

- 「1.基本構想に興味があったため」、「2. 区民ワークショップに興味があったため」の割合が高く、それぞれ40.5%となっている。次いで、「3. 自分たちの区のことは自分たちで決めていきたいと思ったため(38.1%)」となっている。

図表 1 区民ワークショップの参加を決めた理由 [n=42] (複数回答)



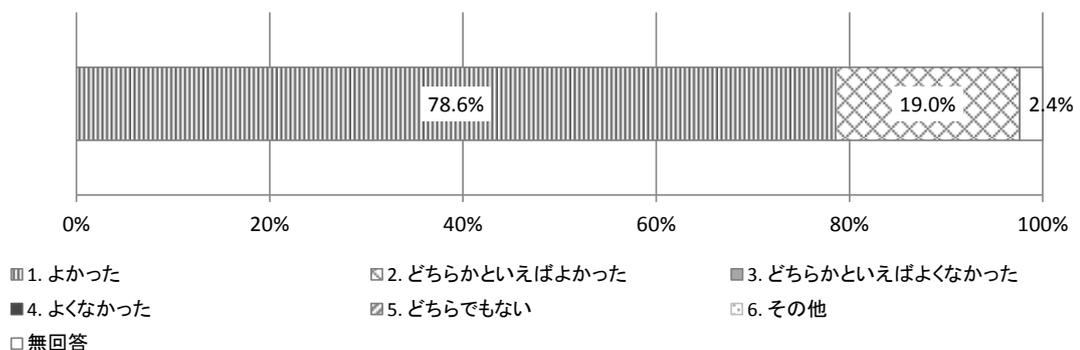
#### 【自由回答】

- 区役所の施策に参加し体験、評価してみたかったため
- 他の人の意見を聞きたかった。自分の意見を言いたかった
- 台東区のことを知りたいと思ったから
- 面白そうだったから
- 託児があったため

### 問2. 区民ワークショップの満足度

- 「1.よかった」の割合が最も高く 78.6%となっている。次いで、「2. どちらかといえばよかった(19.0%)」となっている。

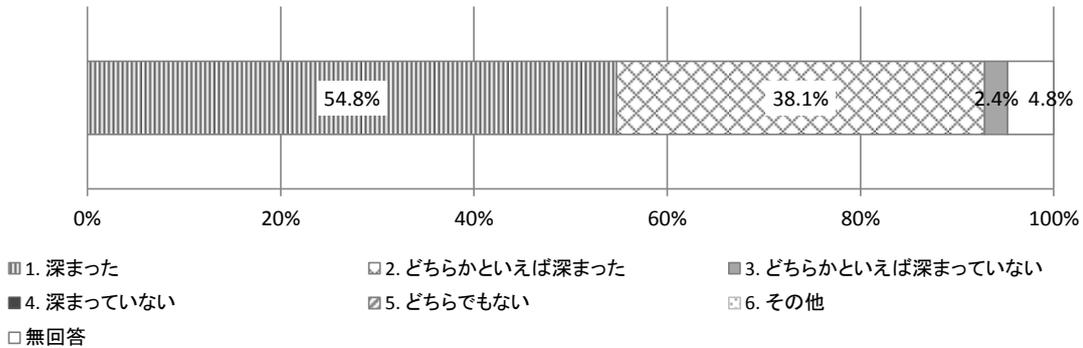
図表 2 区民ワークショップの満足度 [n=42] (単一回答)



問3. 区の状況・基本構想への関心・理解の深まり

- 「1.深まった」の割合が最も高く 54.8%となっている。次いで、「2. どちらかといえば深まった (38.1%)」となっている。

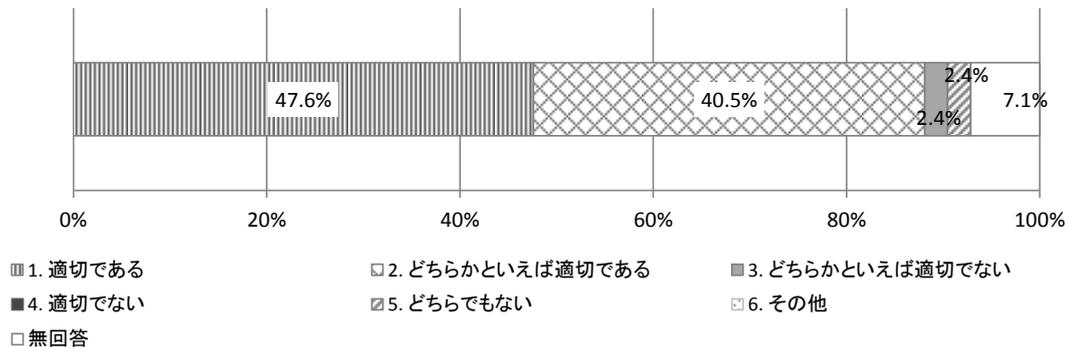
図表 3 区の状況・基本構想への関心・理解の深まり [n=42] (単一回答)



問4. 区民ワークショップの進行について

- 「1.適切である」の割合が最も高く 47.6%となっている。次いで、「2. どちらかといえば適切である (40.5%)」となっている。

図表 4 区民ワークショップの進行について [n=42] (単一回答)



【自由回答】

- ・20年後の社会環境の変化、人々の価値観の変化及び技術環境革新の進展に合せた台東区の基本構想が大変よかったと思います。自分の得意でない分野について、なかなか良いアイデアがでない。
- ・適所に休憩を挟んでいただき、リラックスして参加できました。
- ・ナビゲータがまとめてくれるので要旨がつかみやすかった。
- ・テーマが多くじっくり検討しきれなかったのが少し残念。ただ良い取り組みだと思うので、こういった機会が増えると良いと思います。
- ・進行が大変良かったです。
- ・色々な目線の中で、台東区の見聞を聞くことができ、自分自身も勉強になりました。
- ・誰でも答えやすい質問ばかりで、すごいやりやすかったです。
- ・付箋を利用することで参加者が意見を出しやすい場ができていた。
- ・託児サービスがよかった。・4回のテーマで、役割も分担されており、進行役、時間管理役、発表役と

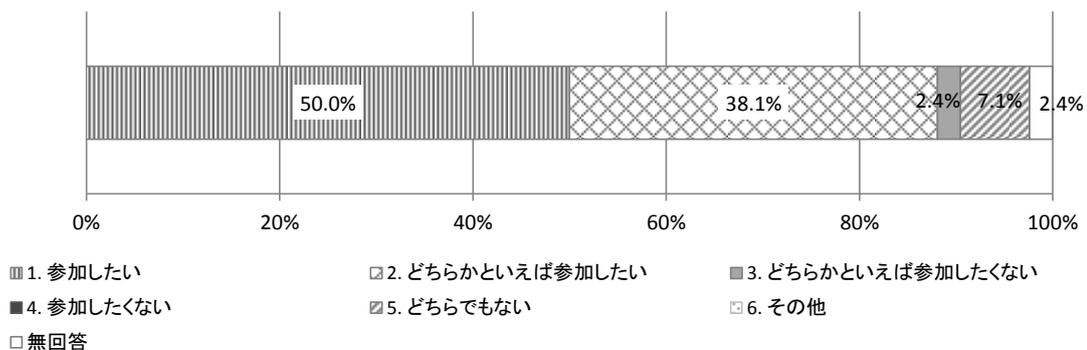
それぞれ経験できて楽しく話し合いができた。

- ・雑談レベルの話（模造紙にまとめる前）に色々な有意義な意見があるため、その話を区の担当者にも聞いてもらいたい。
- ・とても分かりやすく、ポストイットを使ったりして楽しかったです。進行される方のやり方も分かりやすかったです。

#### 問5. 次回以降の区民ワークショップへの参加意向

- ・「1.参加したい」の割合が最も高く 50.0%となっている。次いで、「2. どちらかといえば参加したい (38.1%)」、「5. どちらでもない (7.1%)」となっている。

図表 5 次回区民ワークショップへの参加意向 [n=42] (単一回答)



#### 問6. 区民ワークショップで取り上げたテーマについての意見

##### 【自由回答】

- ・情報発信は、今、HP等ネットが多いですが、高齢者や弱者にも全員必要な情報が得られる様配慮してほしいです。
- ・保育所、観光バスの駐車、婚活と就活、小学校の越境入学、街路樹の管理、老人対策
- ・経済政策について、観光の強化というところは、より話をしたかった。
- ・最近自転車の走行路ができていますが、駐車が多くて機能していない。観光スポットも多いので自転車で走り回れるまちになるとよいですね。
- ・今回このような機会をいただき、ありがとうございました。町内会など地域のコミュニティに参加していない身としては住む町を考える良い機会になりました。コストはかかりますが、定期的開催いただけるとよいかと思いました。
- ・生活保護受給者が他の区と比べて多い件を何とかしてほしい。要件の見直し、とか。街中にゴミが多い。
- ・不妊治療の助成を区で独自のものを作ってほしい。都と同じ基準だと共働きだと助成を受けられない。
- ・きちんと話せて楽しかったです。

#### 問7. 基本構想策定についての意見

##### 【自由回答】

- できる限り区民の民意を反映してほしいと思います。
- 外部専門家やコンサルに丸投げせず区民目線での作成をお願いします。
- 安全を第一に考えて進めてほしいです。
- たくさんの人に愛されている台東区ならではの構想になると良いと思います。
- 台東区の目指すサイズ感がわかるように具体的だとわかりやすいです。新入者と在住者の一体化。
- きれいな街、安全な街、人気の街
- 人口減は間違いないので、いかにして金を観光客が落とすシステムをつくるか。
- なるべく新しいものを取り入れてほしい。
- 他の区と異なる、ありきたりではなく、覚えやすい個性あるワードを期待しています。これだけシックプライドの高い区は珍しいと思います。
- 言葉をシンプルに。誰もが理解できて、達成しやすい構想で。
- 皆で意見を出し合ってみると、沢山のアイデアがでて、良いと思いました。

#### 問8. その他の意見

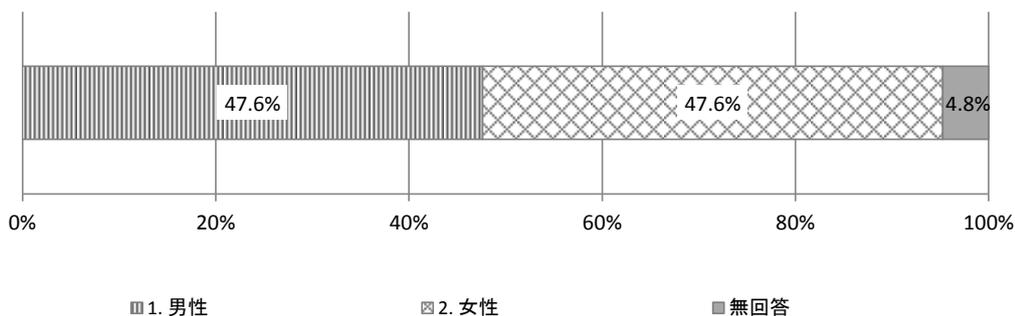
##### 【自由回答】

- 台東区に生まれ育っても知らないことが沢山あり、大変新鮮に感じました。
- 台東区のことをより知る良い機会になりました。ありがとうございました。
- まとめがとても楽しみ。
- ワークショップを実施した実績報告のみに終わらない様に意見反映していただきたいと思います。
- できるだけ様々な方の意見を聞いてほしい。
- 知らないことがたくさんあることを知れたことがよかった。
- 今回、区のことについて話し合い、自分の意見を伝えられる良い機会でした。今後どうなっていくか楽しみです。
- 渋谷区で（パートナーシップ企業）としてワークショップに関わっていました。台東区も企業を巻きこんでやると良いですね。
- 色々な人の話が聞けてよかった。自分の意見も色々言えてよかった。
- このワークショップに参加して、区がこんな取り組みを色々やっていたことを知り、勉強になりました。課題は多いと思いますが、台東区を好きな区民が多いため、住民と一緒に進めていったら、より良いと思います。
- とても面白かったです。（最初は慣れず、少し疲れたけれど）

### 問 9-1. 性別

- 「1.男性」、 「2. 女性」 の割合がそれぞれ 47.6%となっている。

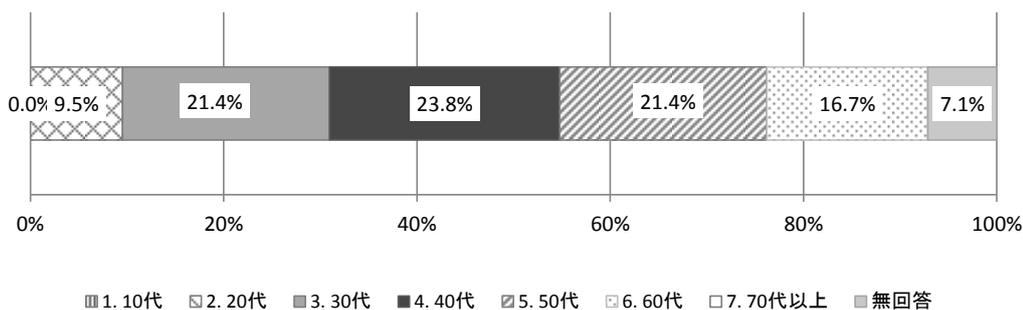
図表 6 性別 [n=42] (単一回答)



### 問 9-2. 年齢

- 「4. 40代」の割合が最も高く 23.8%となっている。次いで、「3. 30代 (21.4%)」、「5. 50代 (21.4%)」となっている。

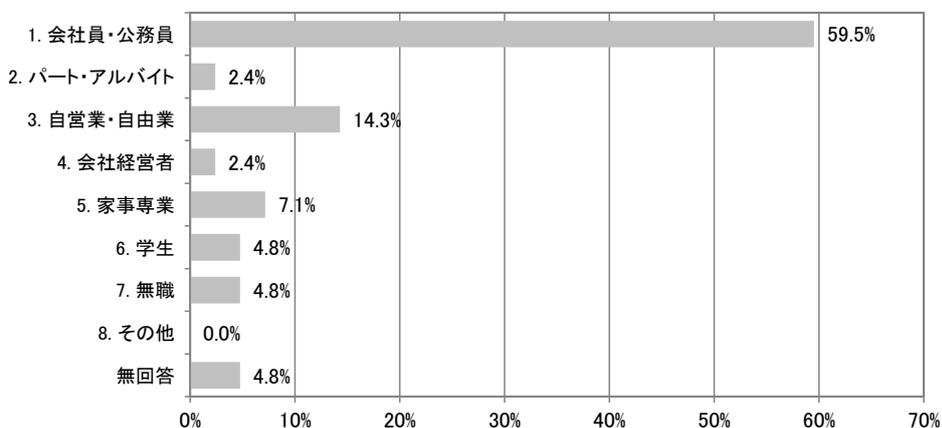
図表 7 年齢 [n=42] (単一回答)



### 問 9-3. 職業

- 「1.会社員・公務員」の割合が最も高く 59.5%となっている。次いで、「3. 自営業・自由業 (14.3%)」、「5. 家事専業 (7.1%)」となっている。

図表 8 職業 [n=42] (単一回答)



### 3. アンケート調査票

## 台東区 基本構想区民ワークショップ 参加者アンケート

基本構想区民ワークショップにご参加いただき、誠にありがとうございます。

お忙しいところ恐縮ですが、今後の区政運営・区民ワークショップ開催の参考とするため、以下の設問にご回答いただけると幸いです。

問1 区民ワークショップへの参加を決めた主な理由はなんですか。(複数選択可)

- |                                |                        |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 基本構想に興味があったため               | 2. 区民ワークショップに興味があったため  |
| 3. 自分たちの区のこと自分たちで決めていきたいと思ったため | 4. 無作為抽出という手法に興味を持ったため |
| 5. 謝礼があったため                    | 6. その他 ( )             |

問2 区民ワークショップに参加して、どのように感じましたか。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. よかった           | 2. どちらかといえばよかった |
| 3. どちらかといえばよくなかった | 4. よくなかった       |
| 5. どちらでもない        | 6. その他 ( )      |

問3 区の状況や基本構想の取り組みに、関心や理解が深まりましたか。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 深まった            | 2. どちらかといえば深まった |
| 3. どちらかといえば深まっていない | 4. 深まっていない      |
| 5. どちらでもない         | 6. その他 ( )      |

問4 区民ワークショップの進め方について、どのように感じましたか。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 適切である         | 2. どちらかといえば適切である |
| 3. どちらかといえば適切でない | 4. 適切でない         |
| 5. どちらでもない       | 6. その他 ( )       |

※区民ワークショップの進め方について、ご意見・ご感想がございましたらお書きください。

裏面に続きます⇒

問5 次回もこのような区民ワークショップがあれば参加したいですか。

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 参加したい           | 2. どちらかといえば参加したい |
| 3. どちらかといえば参加したくない | 4. 参加したくない       |
| 5. どちらでもない         | 6. その他 ( )       |

問6 今回取り上げたテーマの内容について、ワークショップの場では伝えられなかった意見等があればお書きください。

--

問7 今後、基本構想を策定する上で、留意すべき点がございましたらお書きください。

--

問8 その他、ご意見やお気づきのことがございましたら、ご自由にお書き下さい。

--

問9 ご自身について、差し支えない範囲でお答えください。

- |      |       |       |
|------|-------|-------|
| ①ご性別 | 1. 男性 | 2. 女性 |
|------|-------|-------|
- |      |        |        |          |        |
|------|--------|--------|----------|--------|
| ②ご年齢 | 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
|      | 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 |        |
- |      |            |              |            |
|------|------------|--------------|------------|
| ③ご職業 | 1. 会社員・公務員 | 2. パート・アルバイト | 3. 自営業・自由業 |
|      | 4. 会社経営者   | 5. 家事専業      | 6. 学生      |
|      | 7. 無職      | 8. その他 ( )   |            |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(以上)

